

IV 開設授業科目等一覽（R7）

1-1 第一部 教養科目

系列		授業科目	担当教員	授業 の 方法	単位数		チ ェ ッ ク	週時間				教 職 必 修	備考	
					必修	選択		1年		2年				
								前期	後期	前期	後期			
教養科目	人 文	文学の世界	小林 朋子 木戸 裕子 土肥 克己	講義		2				2		2	文学科を除く	
		日本の歴史	席尾 達哉	講義		2				2		2		
		こころの科学	安部 幸志	講義		2			2		2			
		芸術論	北 一浩	講義		2				2		2		
	社 会	日本国憲法	未定	講義		2				2		2	○	商経学科は除く
		法学	藤野 博行	講義		2			2		2			
		社会学	未定	講義		2				2		2		
		生活と経済	山口 祐司	講義		2				2		2		
		キャリアデザイン	担当教員	講義		1				●				
	自 然	数学の世界	愛甲 正	講義		2			2		2			食物栄養専攻を除く
		物理の世界	藤井 伸平	講義		2			2		2			
		生物の科学	塔筋 弘章	講義		2			2		2			
		化学の世界	古川 那由太 木下 朋美	講義		2				2		2		
		食生活と健康	中島 一喜 古川 那由太 木下 朋美 牛山 紗稀子	講義		2			2		2			
	総 合	現代人権論	田口 康明 藤野 博行 疋田 京子	講義		2				2		2		隔年開講(7年度閉講)
		平和論	福田 忠弘	講義		2			2		2			隔年開講(7年度開講)
		環境問題	井村 隆介 浅海 真弓 岡村 雄輝 榮村 奈緒子	講義		2			2		2			隔年開講(7年度開講)
		鹿児島学	前田 千春 島津 義秀 三嶽 公子	講義		2				2		2		隔年開講(7年度閉講)
		かごしまと世界	宗田 健一・福田 忠弘 他未定	講義		2				2		2		隔年開講(7年度開講)
		社会活動	担当教員	実習		2~4	★			●		●		商経学科を除く
		企業研修	担当教員	実習		2	★			●				商経学科を除く 県短独自分は2年生も履修可。 ※ 総合の★印科目の修得単位数は、2科目を合計して4単位を上限とする。
	外 国 語 科 目	英語Ⅰ (A) 英語Ⅰ (A) 英語Ⅰ (B) 英語Ⅰ (B) 英語Ⅰ (C) 英語Ⅰ (C) 英語Ⅰ (D) 英語Ⅰ (D) 英語Ⅰ (D) 英語Ⅰ (D)	米村 大輔 松元 貴子 新福 豊実 新福 豊実 新福 豊実 遠峯 伸一郎 金岡 正夫 石原 知英 石原 知英 野田 ゆり子	演習	1				2					○ ※(A)(B)(C)(D)それぞれで習熟度別にクラス分けをする。

1-2 第一部 教養科目

系列	授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チェック	週時間				教職必修	備考
				必修	選択		1年		2年			
							前期	後期	前期	後期		
教養科目 外国語科目	英語Ⅱ (A)	パトリック・ゴース	演習	1			2			○	(A) 日本語日本文学専攻	
	英語Ⅱ (A)	ニコライ・ギュレメトヴ									(B) 生活科学専攻	
	英語Ⅱ (B)	デビッド・マルチネス									(C) 食物栄養専攻	
	英語Ⅱ (B)	デビッド・マルチネス									(D) 経済専攻, 経営情報専攻	
	英語Ⅱ (C)	ジョン・トレマーコ									※(A)(B)(C)(D)それぞれで習熟度別にクラス分けをする。	
	英語Ⅱ (C)	内尾ホープ										
	英語Ⅱ (D)	グレゴリー・ダン										
	英語Ⅱ (D)	デビッド・マルチネス										
	英語Ⅱ (D)	グレゴリー・ダン										
	英語Ⅱ (D)	ジョン・トレマーコ										
	英語Ⅲ (A)	ジェイムズ・マレー	演習	1	x		2	2	「英語Ⅲ」および「英語Ⅳ」の履修について (注1) 英語英文学専攻の学生は、履修できない。 (注2) p.37「2 「英語Ⅲ」「英語Ⅳ」について」を参照すること。			
	英語Ⅲ (B)	グレゴリー・ダン										
	英語Ⅲ (C)	金岡 正夫										
	英語Ⅲ (D)	グレゴリー・ダン										
	英語Ⅲ (E)	グレゴリー・ダン										
	英語Ⅲ (F)	新福 豊実										
	英語Ⅲ (G)	デビッド・マルチネス										
	英語Ⅳ (A)	ジョン・トレマーコ	演習	1		2	2	7年度は閉講				
	英語Ⅳ (B)	グレゴリー・ダン										
	英語Ⅳ (C)	米村 大輔										
	英語Ⅳ (D)	金岡 正夫										
	英語Ⅳ (E)	野田 ゆり子										
	英語Ⅳ (F)	遠峯 伸一郎										
	異文化コミュニケーション(英語)	英語担当教員全員	実習	2		●	●	2単位を上限とする。				
	異文化コミュニケーション(中国語)	中国語担当教員全員										
	スペイン語Ⅰ	ガルシア・アロヨ ホルヘ	演習	1	△		2				△印のある外国語科目の履修について (注1) 英語英文学専攻の学生は、同一外国語のⅠとⅡの合計2科目を選択必修とする。	
	スペイン語Ⅱ	ガルシア・アロヨ ホルヘ	演習	1	△			2				
	ドイツ語Ⅰ	荒巻 那月	演習	1	△		2				(注2) フランス語は英語英文学専攻が1年次(A)、生活科学専攻が2年次(B)	
	ドイツ語Ⅱ	荒巻 那月	演習	1	△			2				
	フランス語Ⅰ (A)	梁川 英俊	演習	1	△		2				(注3)p.37「スペイン語、ドイツ語、フランス語が自分の専攻の時間割上にない場合について」を参照すること。	
	フランス語Ⅰ (B)	梁川 英俊							2			
	フランス語Ⅱ (A)	梁川 英俊	演習	1	△			2				
フランス語Ⅱ (B)	梁川 英俊								2			
中国語Ⅰ (A)	楊 虹	演習	1			2				(A) 日本語日本文学専攻 (B) 日本語日本文学専攻 (C) 英語英文学専攻, 経済専攻 (D) 英語英文学専攻, 経済専攻, 経営情報専攻 (E) 経営情報専攻 (F) 経済専攻, 経営情報専攻		
中国語Ⅰ (B)	中筋 健吉											
中国語Ⅰ (C)	孟 卓然											
中国語Ⅰ (D)	陳 躍											
中国語Ⅰ (E)	三木 夏華											
中国語Ⅰ (F)	中筋 健吉											
中国語Ⅰ (G)	土肥 克己											
中国語Ⅰ (H)	孟 卓然											2

1-3 第一部 教養科目

系列	授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チ エ ツ ク	週時間				教 職 必 修	備考	
				必修	選択		1年		2年				
							前期	後期	前期	後期			
外国語科目	中国語Ⅱ（A）	楊 虹	演習	1		2				(A) 日本語日本文学専攻			
	中国語Ⅱ（B）	中筋 健吉								(B) 日本語日本文学専攻			
	中国語Ⅱ（C）	孟 卓然								(C) 英語英文学専攻, 経済専攻			
	中国語Ⅱ（D）	陳 躍								(D) 英語英文学専攻, 経済専攻, 経営情報専攻			
	中国語Ⅱ（E）	三木 夏華								(E) 経営情報専攻			
	中国語Ⅱ（F）	中筋 健吉								(F) 経済専攻, 経営情報専攻			
	中国語Ⅱ（G）	土肥 克己						2			(G) 食物栄養専攻, 生活科学専攻		
	中国語Ⅱ（H）	孟 卓然									(H) 食物栄養専攻, 生活科学専攻		
	中国語Ⅲ	楊 虹	演習	1				2			生活科学科を除く		
	中国語Ⅳ	土肥 克己	演習	1					2		生活科学科を除く		
スポーツ・健康科目	スポーツ・健康論	浜田 幸史	講義	1				2		○	7.5回 食物栄養専攻を除く		
	生涯スポーツ実習(A)	浜田 幸史	実習	1		2				○	(A) 日本語日本文学専攻		
	生涯スポーツ実習(B)	浜田 幸史									(B) 英語英文学専攻		
	生涯スポーツ実習(C)	浜田 幸史									(C) 食物栄養専攻		
	生涯スポーツ実習(D)	浜田 幸史				2							(D) 生活科学専攻
	生涯スポーツ実習(E)	浜田 幸史											(E) 経済専攻
	〃	小松 友哉											〃
	生涯スポーツ実習(F)	浜田 幸史											(F) 経営情報専攻
〃	小松 友哉	〃											
情報科目	情報リテラシーⅠ（A）	上野 祐子	演習	1		2				○	(A) 日本語日本文学専攻		
	情報リテラシーⅠ（B）	上野 祐子				2				○	(B) 英語英文学専攻		
	情報リテラシーⅠ（C）	上野 祐子				2				○	(C) 食物栄養専攻		
	情報リテラシーⅠ（D）	上野 祐子				2				○	(D) 生活科学専攻		
	情報リテラシーⅠ（E）	永仮 ゆかり				2					(E) 経済専攻		
	情報リテラシーⅠ（F）	永仮 ゆかり				2					(F) 経営情報専攻		
	情報リテラシーⅡ（A）	上野 祐子	演習	1			2			○	(A) 日本語日本文学専攻		
	情報リテラシーⅡ（B）	上野 祐子					2			○	(B) 英語英文学専攻		
	情報リテラシーⅡ（C）	上野 祐子				2					(C) 食物栄養専攻		
	情報リテラシーⅡ（D）	上野 祐子					2			○	(D) 生活科学専攻		
	情報リテラシーⅡ（E）	刈屋 美枝子				2					(E) 経済専攻		
	情報リテラシーⅡ（F）	刈屋 美枝子				2					(F) 経営情報専攻		

(注) 1 教養科目の履修方法

専攻名		日本語日本文学	英語英文学	食物栄養	生活科学	経済	経営情報
科目区分							
教養科目	人 文	人文, 社会, 自然及び総合の4分野のうち, 2分野以上から計4科目8単位以上を修得すること					
	社 会						
	自 然						
	総 合						
	外国語科目	4単位以上を 修得すること	スペイン語, ドイツ語, フランス語, から1言語を 選択し, 2単 位以上を修 得すること	4単位以上を修得すること			
	スポーツ・ 健康科目	2単位必修		1単位必修	2単位必修		
情報科目	2単位必修						

2 「英語Ⅲ」「英語Ⅳ」について

- (1) 「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」の修得あるいは単位認定を履修条件とする。
 - (2) 「英語Ⅲ」は「英語Ⅳ」の履修条件としない。
 - (3) 「英語Ⅲ」「英語Ⅳ」はそれぞれ最高4単位まで修得できる。
 - (4) 同じ教員が担当する同じ科目は履修できない。
 - (5) 原則として、自分の専攻のクラスを受講しますが、他専攻のクラスも受講可能。
- ※ 詳しくは受講登録時に説明する。

3 スペイン語について

「スペイン語Ⅰ」の修得を「スペイン語Ⅱ」の履修条件とする。

4 ドイツ語について

「ドイツ語Ⅰ」の修得を「ドイツ語Ⅱ」の履修条件とする。

5 フランス語について

- (1) 「フランス語Ⅰ」の修得を「フランス語Ⅱ」の履修条件とする。
- (2) 自分の専攻のクラスを受講すること。

6 中国語について

- (1) 「中国語Ⅰ」の修得を「中国語Ⅱ」の履修条件とする。
「中国語Ⅱ」から「中国語Ⅲ」、「中国語Ⅲ」から「中国語Ⅳ」についても同様。
 - (2) 「中国語Ⅱ」は、「中国語Ⅰ」と同じ教員のクラスを受講すること。
 - (3) 自分の専攻のクラスを受講すること。
- ※ (2)(3)は原則であり、中国語担当教員が個別に調整することがある。

7 スペイン語、ドイツ語、フランス語が自分の専攻の時間割上にない場合について

- (1) スペイン語、ドイツ語、フランス語は他専攻のクラスを受講できる。
 - (2) 1年生でも2年生でも受講できる。
 - (3) 人数制限をする場合は、時間割上の専攻・学年の学生、英語英文学専攻の学生、その他の学生の順で優先順位とする。
- ※ 「スペイン語Ⅰ」を修得しても、時間割の都合で「スペイン語Ⅱ」が受講できない場合がある。
ドイツ語、フランス語についても同様。

8 異文化コミュニケーション(中国語)について

「中国語Ⅰ」の受講または修得を履修条件とする。

2-1 文学科 日本語日本文学専攻専門科目

系列	授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チエツク	週時間				教職必修	開放科目	備考
				必修	選択		1年		2年				
							前期	後期	前期	後期			
専門基礎科目	日本文学概論	木戸 裕子 竹本 寛秋	講義	2			2				○	◇印科目中、7科目以上を選択必修	
	言語学概論	楊 虹	講義		2		2				○	☆印、◎印、○印科目中、それぞれ1科目以上を選択必修	
日本語学科目	日本語学概論	小亀 拓也	講義	2			2				○	○	
	日本語教育概論	楊 虹	講義		2			2				○	
	日本語史	小亀 拓也	講義	2						2	○	○	
	日本文法論	小亀 拓也	講義		2				2			○	
	日本語学講義	小亀 拓也	講義		2					2		○	
	日本語学講読Ⅰ	小亀 拓也	演習		1	◇	2						
	日本語学講読Ⅱ	小亀 拓也	演習		1	◇		2					
	日本語学演習Ⅰ	小亀 拓也	演習		1	☆		2					
	日本語学演習Ⅱ	小亀 拓也	演習		1	◎			2				
	日本語学演習Ⅲ	小亀 拓也	演習		1	○				2			
	日本語学演習Ⅳ	楊 虹	演習		1	☆		2					
	日本語学演習Ⅴ	楊 虹	演習		1	◎			2				
	日本語学演習Ⅵ	楊 虹	演習		1	○				2			
	日本語表現法	小亀 拓也	講義		2		2				○		
	日本語表現法演習	小亀 拓也	演習		1			2					
	対照言語学	楊 虹	講義		2					2		○	
日本文学「古典」科目	日本文学史・古典Ⅰ	木戸 裕子	講義	2			2		2		○	○	隔年開講(7年度閉講)
	日本文学史・古典Ⅱ	木戸 裕子	講義	2				2		2	○	○	隔年開講(7年度閉講)
	日本文学講義Ⅰ	木戸 裕子	講義		2					2		○	
	日本文学講読Ⅰ	木戸 裕子	演習		1	◇		2		2			
	日本文学講読Ⅱ	木戸 裕子	演習		1	◇	2					○	
	日本文学講読Ⅲ	木戸 裕子	演習		1	◇			2				
	日本文学演習Ⅰ	木戸 裕子	演習		1	☆		2					
	日本文学演習Ⅱ	木戸 裕子	演習		1	◎			2				
	日本文学演習Ⅲ	木戸 裕子	演習		1	○				2			
日本文学「近代」科目	日本文学史・近代Ⅰ	竹本 寛秋	講義	2			2		2		○	○	隔年開講(7年度は開講)
	日本文学史・近代Ⅱ	竹本 寛秋	講義	2				2		2	○	○	隔年開講(7年度は開講)
	日本文学講義Ⅱ	竹本 寛秋	講義		2				2			○	
	日本文学講読Ⅳ	丹羽 謙治	演習		1	◇	2		2				
	日本文学講読Ⅴ	丹羽 謙治	演習		1	◇		2		2			
	日本文学講読Ⅵ	竹本 寛秋	演習		1	◇		2				○	
	日本文学講読Ⅶ	竹本 寛秋	演習		1	◇			2			○	
	日本文学演習Ⅳ	竹本 寛秋	演習		1	☆		2					
	日本文学演習Ⅴ	竹本 寛秋	演習		1	◎			2				
	日本文学演習Ⅵ	竹本 寛秋	演習		1	○				2			

2-2 文学科 日本語日本文学専攻専門科目

系列	授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チェック	週時間				教職必修	開放科目	備考
				必修	選択		1年		2年				
							前期	後期	前期	後期			
地域文学・中国文学科目	南九州の文学	三嶽 公子	講義		2		2		2			隔年開講(7年度は開講)	
	中国文学史Ⅰ	土肥 克己	講義	2					2		○		
	中国文学史Ⅱ	土肥 克己	講義	2						2	○		
	中国文学講読Ⅰ	土肥 克己	演習		1	◇	2				○		
	中国文学講読Ⅱ	土肥 克己	演習		1	◇		2			○		
	中国文学演習Ⅰ	土肥 克己	演習		1	☆		2					
	中国文学演習Ⅱ	土肥 克己	演習		1	◎			2				
	中国文学演習Ⅲ	土肥 克己	演習		1	○				2			
卒業研究	卒業研究Ⅰ	専攻教員全員	演習	1					2				
	卒業研究Ⅱ	専攻教員全員	演習	1						2			
関連科目	比較文化	小林 朋子	講義		2				2				英語英文学専攻に合同
	英文学史	未定	講義		2				2				7,8年度は未定
	米文学史	小林 朋子	講義		2					2			英語英文学専攻に合同
	読書と豊かな人間性	木戸 裕子	講義		2					2			司書教諭資格に関する科目
	情報メディアの活用	竹本 寛秋	講義		2					2			司書教諭資格に関する科目
	書道Ⅰ	川畑 和明	演習		1		2				○		
	書道Ⅱ	川畑 和明	演習		1			2			○		
	書道Ⅲ	川畑 和明	演習		1				2			○	
	書道Ⅳ	川畑 和明	演習		1					2		○	

(注) 1 在学中に教育職員の免許状を得ようとする学生は、国 x

科目)を履修し修得した単位も、学則第26条に規定する卒業要件単位に含めることができる。(P53参照)

2 開放科目について

- (1) 開放科目を履修した場合、6単位を上限に教養科目として取り扱われる。ただし、当該教養科目は、人文、社会、自然及び総合の4分野のいずれにも該当しないものとする。
- (2) 開放科目の履修を希望する学生は、「開放科目履修願」を提出すること。
- (3) 開放科目の開講の有無を確認すること。

3 教養特例科目について

- (1) 教養特例科目(第二部商経学科教養科目「人間と文化」)を履修した場合、総合分野の教養科目として取り扱われる。
- (2) 教養特例科目の履修を希望する学生は、「教養特例科目履修願」を提出すること。
- (3) 「人間と文化」は第二部の夏季集中講義なので、開講時期・時間を確認すること。

3-1 文学科 英語英文学専攻専門科目

系列	授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チェック	週時間				教職必修	開放科目	備考
				必修	選択		1年		2年				
							前期	後期	前期	後期			
専門基礎	English Skills A	遠峯 伸一郎	講義	2			2						
	English Skills B	米村 大輔	講義	2			2						
	English Skills C	石井 英里子	講義	2			2						
英語コミュニケーション科目	オーラルコミュニケーションⅠ	ガルシア・アロヨ ホルヘ ジェイムズ・マレー ニコライ・ギュレメトヴ	演習	2			4				○		週2コマ
	オーラルコミュニケーションⅡ	ガルシア・アロヨ ホルヘ ジェイムズ・マレー ニコライ・ギュレメトヴ	演習	2				4					週2コマ
	オーラルコミュニケーションⅢ	ガルシア・アロヨ ホルヘ ジェイムズ・マレー ジョン・トレマーコ	演習	1					2				
	オーラルコミュニケーションⅣ	ジェイムズ・マレー パトリック・ゴーラム	演習		1					2			
	英語表現法Ⅰ	ジェイムズ・マレー パトリック・ゴーラム	演習	1			2						
	英語表現法Ⅱ	ジェイムズ・マレー パトリック・ゴーラム	演習	1				2					
	英語表現法Ⅲ	遠峯 伸一郎	演習		1				2				
	英語コミュニケーション演習Ⅰ	石井 英里子	演習		1		2				○		
	英語コミュニケーション演習Ⅱ	米村 大輔	演習		1		2				○		
	TOEICⅠ	石井 英里子	講義	1			2					○	
	TOEICⅡ	石井 英里子	演習	1				2				○	
	TOEICⅢ	米村 大輔	演習		1				2			○	8年度より開講
	TOEICⅣ	米村 大輔	演習		1					2		○	8年度より開講
	英語学科目	英語学概論	遠峯 伸一郎	講義		2			2			○	
英文法		遠峯 伸一郎	講義		2		2						
英語史		遠峯 伸一郎	講義		2					2	○		
英語音声学		遠峯 伸一郎	講義		2			2					
Second Language Acquisition		米村 大輔	講義		2				2				
英語文学科目	英文学概論	山下 孝子	講義		2			2					
	米文学史	小林 朋子	講義		2					2	○		
	比較文学	小林 朋子	講義		2				2			○	
	比較文化	小林 朋子	講義		2		2						

3-2 文学科 英語英文学専攻専門科目

系列	授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チェック	週時間				教職必修	開放科目	備考	
				必修	選択		1年		2年					
							前期	後期	前期	後期				
英語文学科目	英語文学講読A	山下 孝子	演習		1		2		2				7年度は閉講	
	英語文学講読B	小林 朋子	演習		1					2	○			
	英語文学講読C	未定	演習		1		2		2					
異文化理解科目	異文化コミュニケーション概論	石井 英里子	講義		2			2			○			
	イギリス事情	ジョン・トレマーコ	講義		2				2			○		
	アメリカ事情	ガルシア・アロヨ ホルヘ	講義		2					2	○	○		
	ヨーロッパ事情	小林 朋子	講義		2					2		○		
関連科目	対照言語学	楊 虹	講義		2					2		○		日本語日本文学専攻に合同
	日本語学概論	小亀 拓也	講義		2				2			○		日本語日本文学専攻に合同
	日本文学史Ⅰ	竹本 寛秋 (木戸 裕子)	講義		2				2			○		日本語日本文学専攻の 日本文学史・古典Ⅰ 又は 日本文学史・近代Ⅰに合同
	日本文学史Ⅱ	竹本 寛秋 (木戸 裕子)	講義		2					2		○		日本語日本文学専攻の 日本文学史・古典Ⅱ 又は 日本文学史・近代Ⅱに合同
	日本語教育概論	楊 虹	講義		2					2		○	日本語日本文学専攻に合同	
	国際経済論	専任未定	講義		2					2		○	商経学科経済専攻に合同	
	国際関係論	福田 忠弘	講義		2				2			○	商経学科経済専攻に合同	
演習科目	演習Ⅰ	担当教員	演習	2				2						
	演習Ⅱ	担当教員	演習	2					2					
	卒業研究	担当教員	演習	2						2				

(注) 1 在学中に教育職員の免許状を得ようとする学生は、英語科教育法Ⅰ・Ⅱ(10 教員免許取得に係る教職に関する科目)を履修し修得した単位も、学則第26条に規定する卒業要件単位に含めることができる。(P53参照)

2 開放科目について

- (1) 開放科目を履修した場合、6単位を上限に教養科目として取り扱われる。ただし、当該教養科目は、人文、社会、自然及び総合の4分野のいずれにも該当しないものとする。
- (2) 開放科目の履修を希望する学生は、「開放科目履修願」を提出すること。
- (3) 開放科目の開講の有無を確認すること。
- (4) 日本語日本文学専攻の「日本文学史・古典Ⅰ／古典Ⅱ」及び「日本文学史・近代Ⅰ」及び「日本文学史・近代Ⅱ」履修は出来ない。

3 教養特例科目について

- (1) 教養特例科目(第二部商経学科教養科目「人間と文化」)を履修した場合、総合分野の教養科目として取り扱われる。
- (2) 教養特例科目の履修を希望する学生は、「教養特例科目履修願」を提出すること。
- (3) 「人間と文化」は第二部の夏季集中講義なので、開講時期・時間を確認すること。

4-1 生活科学科 食物栄養専攻専門科目

系列	授業科目	担当教員	授業 の 方法	単位数		チ エ ツ ク	週時間				教 職 必 修	栄 養 士 必 修	対 応 ※	履 修 規 程	開 放 科 目	備考
				必修	選択		1年		2年							
							前期	後期	前期	後期						
生活科学科目	生活科学概論	多田 司 浅海 真弓	講義	2			2								学科共通	
	生活経営学	坂上 ちえ子	講義		2					2					学科共通	
	人間関係論	未定	講義		2				2						学科共通	
	社会福祉論	川崎竜太	講義		2					2	○	△	A		学科共通 △栄養士選択必修	
基礎科目	食物に関する科目	食品学Ⅰ	中島 一喜	講義	2			2			○	○	C			
		食品学Ⅱ	中島 一喜	講義	2				2		○	○	C			
		食品学実験	中島 一喜	実験		1		4			○	○	C			
		食品加工学	中島 一喜	講義		2				2			C			
		食品衛生学	中島 一喜	講義		2		2			○	○	C			
		食品衛生学実験	中島 一喜	実験		1			4		○	○	C			
		調理学	有村 恵美	講義	2			2			○	○	F			
		調理学実習Ⅰ	有村 恵美	実習		1		4			○	○	F			
		調理学実習Ⅱ	有村 恵美	実習		1			4		○	○	F			
		調理学実習Ⅲ	有村 恵美	実習		1				4	○	○	F			
	消化・吸収・代謝に関する科目	栄養学総論	多田 司	講義	2			2			○	○	D			
		栄養学各論	中熊 美和	講義		2				2	○	○	D			
		栄養学実習	中熊 美和	実習		1				4	○	○	D			
		解剖生理学	多田 司	講義		2		2			○	○	B			
		解剖生理学実験	多田 司	実験		1			4		○	○	B			
		生化学Ⅰ	多田 司	講義		2			2		○	○	B			
		生化学Ⅱ	多田 司	講義		2				2	○	○	B			
		生化学実験	多田 司	実験		1				4	○	○	B			
	健康と運動に関する科目	健康と運動	塗木 淳夫	講義	2						2	○				
		公衆衛生学	指宿 りえ	講義		2					2	○	△	A		△栄養士選択必修
		健康管理概論	浜田 幸史	講義		2					2		△	A		△栄養士選択必修
		運動生理学	塗木 淳夫	講義		2					2	○	○	B		
応用科目	給食の管理に関する科目	給食管理	有村 恵美	講義	2			2			○	○	F			
		給食管理実習Ⅰ	有村 恵美	実習		1				4	4	○	○	F		学内実習(前・後期各6回)
		給食管理実習Ⅱ	有村 恵美	実習		2				●			※○	F		※ 栄養教諭2種免許を取得しないもののみ履修できる。 前期集中(学外実習)
		給食管理実習Ⅲ	有村 恵美	実習		1				●		○	※○	F		※ 栄養教諭2種免許を取得するもののみ履修できる。 前期集中(学外実習)
	栄養の指導	栄養教育論	中西 智美	講義		1					2	○	○	E		7.5回
		栄養指導論Ⅰ	中西 智美	講義	2			2				○	○	E		
		栄養指導論Ⅱ	中西 智美	講義	2				2			○	○	E		
		栄養指導論実習Ⅰ	中西 智美	実習		1			4			○	○	E		
		栄養指導論実習Ⅱ	中西 智美	実習		1				4		○	○	E		
		公衆栄養学	児玉 敬三	講義		2					2	○	○	E		
		栄養情報処理	中西 智美	実習		1			4			○	○	E		

4-2 生活科学科 食物栄養専攻専門科目

系列		授業科目	担当教員	授業の方法	単位数			チェック	週時間				教職必修	栄養士必修	対応※	履修規程	開放科目	備考
					必修	選択			1年		2年							
									前期	後期	前期	後期						
応用科目	関連科目 臨床科目	臨床栄養学Ⅰ	中熊 美和	講義		2				2			○	○	D		前期集中(学外実習) 7.5回	
		臨床栄養学Ⅱ	中熊 美和	講義		2					2		○	○	D			
		臨床栄養学実習	中熊 美和	実習		2					●		○	○	D			
		病理学	山田 博久	講義		1						2			B			
	関連科目 栄養教諭	学校栄養教育論	中西 智美	講義		2				2			○					
その他	化学概論	古川 那由太	講義		2			2								○		
	生物概論	古川 那由太	講義		2			2								○		

(注) 1 履修規程上の科目群

A 社会生活と健康 B 人体の構造と機能 C 食品と衛生 D 栄養と健康 E 栄養の指導 F 給食の運営
※△印3科目中2科目を選択必修、ただし3科目とも管理栄養士国家試験に必要な科目である。

2 開放科目について

(1) 開放科目を履修した場合、6単位を上限に教養科目として取り扱われる。ただし、当該教養科目は、人文、社会、自然及び総合の4分野のいずれにも該当しないものとする。

(2) 開放科目の履修を希望する学生は、「開放科目履修願」を提出すること。

(3) 開放科目の開講の有無を確認すること。

3 教養特例科目について

(1) 教養特例科目(第二部商経学科教養科目「人間と文化」)を履修した場合、総合分野の教養科目として取り扱われる。

(2) 教養特例科目の履修を希望する学生は、「教養特例科目履修願」を提出すること。

(3) 「人間と文化」は第二部の夏季集中講義なので、開講時期・時間を確認すること。

5-1 生活科学科 生活科学専攻専門科目

系列	授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チエツク	週時間				教職必修	二級建築士 木造建築士 資格指定 科目	開放科目	備考
				必修	選択		1年		2年					
							前期	後期	前期	後期				
専門基礎系	生活科学概論	多田 司 浅海 真弓	講義	2			2							学科共通
	生活化学	浅海 真弓	講義	2			2							
	ビジュアルデザイン論Ⅰ	北 一浩	講義	2			2							
	住生活学	徳永 孝平	講義	2			2				○	○		
	人間関係論	未定	講義	2			2				○			学科共通
	色彩学	坂上 ちえ子	講義		2		2							
	衣生活学	浅海 真弓	講義		2		2				○			
	ファッション造形基礎	坂上 ちえ子	実習		1		3				○			
	消費生活論	坂上 ちえ子	講義		2					2				
ライフデザイン系	被服材料学	浅海 真弓	講義		2		2							
	生活経営学	坂上 ちえ子	講義		2			2			○			学科共通
	生活化学実験	浅海 真弓	実験		1			3						
	食物と栄養	中島 一喜	講義		2			2			○		○	
	調理学	立石 百合恵	講義		2			2						
	調理実習	立石 百合恵	実習		1				3		○			
	社会福祉論	川崎竜太	講義		2					2				学科共通
	服飾文化史	田邊 しずか	講義		2					2				7年度は閉講
	保育学	坂上 ちえ子 奥 章三 池堂 猛彦	講義		2					2	○			
卒業研究A	浅海 真弓 未定	演習		4	☆			2	6				☆印科目中 1教科を 選択必修	
ファッションデザイン系	ファッションデザイン論	田邊 しずか	講義		2				2					7年度は閉講
	ファッション造形Ⅰ	坂上 ちえ子	実習		1			3			○			
	ファッション造形Ⅱ	坂上 ちえ子	実習		1				3					
	ファッションアイテム演習	田邊 しずか	演習		1					2				7年度は閉講
	ファッションビジネス	坂上 ちえ子	講義		2					2				
	卒業研究B	坂上 ちえ子	演習		4	☆			2	6				
ビジュアルデザイン系	ビジュアルデザイン基礎Ⅰ	北 一浩	演習		1		2							
	ビジュアルデザイン基礎Ⅱ	上笹貫 鷹暁	演習		1		2							
	ビジュアルデザイン論Ⅱ	上笹貫 鷹暁	講義		2			2						
	ビジュアルデザインⅠ	北 一浩 上笹貫 鷹暁	実習		2			6						
	ビジュアルデザインⅡ	北 一浩	実習		1				3					
	卒業研究C	北 一浩	演習		4	☆			2	6				

5-2 生活科学科 生活科学専攻専門科目

系列	授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チェック	週時間				教職必修	二級建築士 木造建築士 資格指定 科目	開放科目	備考
				必修	選択		1年		2年					
							前期	後期	前期	後期				
建築デザイン系	住居史	未定	講義		2			2				○		
	住居・インテリア設計学	矢戸 克実	講義		2		2				○	○		
	設計製図Ⅰ	矢戸 克実	実習		1		3					○		
	設計製図Ⅱ	未定	実習		1			3				○		
	住居構造学Ⅰ	田島 康弘	講義		2				2			○		
	住居構造学Ⅱ	田島 康弘	講義		2				2			○		
	住居環境学	曾我 和弘	講義		2					2		○		
	住居環境学演習	曾我 和弘	演習		1					2		○		
	建築材料学	福永 知哉	講義		2				2			○		
	建築生産	福永 知哉	講義		1					2		○		7.5回
	建築法規	上村 康孝	講義		1				2			○		7.5回
	CAD設計	矢戸 克実	講義		2			2				○		
	建築史	矢戸 克実	講義		2					2		◎		
	CAD設計特講	矢戸 克実	講義		2				2			◎		
	設計製図Ⅲ	矢戸 克実	実習		1				3			◎		
	設計製図Ⅳ	矢戸 克実	実習		4	☆			3	9		◎		
	空間デザイン論	未定	講義		2			2						
	空間デザインⅠ	未定	実習		1				3					
	空間デザインⅡ	未定	実習		1				3					
	卒業研究D	未定	演習		4	☆			2	6				

(注)1 在学中に教育職員の免許状を得ようとする学生は、教育心理学ならびに家庭科教育法Ⅰ・Ⅱ(10 教員免許取得に係る教職に関する科目)を履修し修得した単位も、学則第26条に規定する卒業要件単位に含めることができる。(P53参照)

x

2 ○は要実務経験2年の場合の必修科目(計21単位)、◎は要実務経験を1年に短縮する場合の追加必修科目(計4科目9単位)である。

3 開放科目について

(1) 開放科目を履修した場合、6単位を上限に教養科目として取り扱われる。ただし、当該教養科目は、人文、社会、自然及び総合の4分野のいずれにも該当しないものとする。

(2) 開放科目の履修を希望する学生は、「開放科目履修願」を提出すること。

(3) 開放科目の開講の有無を確認すること。

4 教養特例科目について

(1) 教養特例科目(第二部商経学科教養科目「人間と文化」)を履修した場合、総合分野の教養科目として取り扱われる。

(2) 教養特例科目の履修を希望する学生は、「教養特例科目履修願」を提出すること。

(3) 「人間と文化」は第二部の夏季集中講義なので、開講時期・時間を確認すること。

6-1 第一部商経学科 経済専攻専門科目

系列		授業科目	担当教員	授業 の 方法	単位数		チ ェ ッ ク	週時間				毎 年 開 講	隔年		開 放 科 目	備考
					必修	選択		1年		2年			7 年	8 年		
								前期	後期	前期	後期					
専門基礎科目	(1)基礎理論	情報社会論	未定	講義		2		2		2			○		○	7年度は閉講
		現代社会論	山口 祐司	講義		2			2		2		○		○	
		社会哲学	的場 千佳世	講義		2			2		2		○		○	
		経済学	山口 祐司	講義	2			2				○			○	
		消費者問題	石窪 奈穂美	講義		2			2		2	○			○	
		行政法	未定	講義		2		2		2		○			○	
		経済政策	岩上 敏秀	講義		2			2		2				○	
		金融論	岩上 敏秀	講義		2		2		2		○			○	
		社会政策	近間 由幸	講義		2		2		2		○			○	
		社会思想	未定	講義		2			2		2			○	○	
		民法	藤野 博行	講義		2		2		2		○			○	
		商法	松田 忠大	講義		2		2		2		○			○	
		税法	宗田健一 岡村雄輝 他3名	講義		2		2		2		○			○	
		産業心理学	岡村 俊彦	講義		2		2		2		○			○	
		会計学総論	宗田 健一	講義		2		2		2		○			○	
		簿記論Ⅰ	岡村 雄輝	講義		2		2		2		○			○	
	経営学総論	竹中 啓之	講義	2			2				○			○		
	(2)情報基礎	情報科学概論	岡村 俊彦	講義		2			2		2	○			○	
		文書作成実習	永仮 ゆかり	実習		1			2			○				
		統計学	倉重 賢治	講義		2			2		2	○			○	
応用文書処理		岡村 俊彦	実習		1				2		○			○		
PCデータ活用		口脇 淳子	講義		2		2				○			○		
PCデータ活用実習		口脇 淳子	実習		1			2			○					
PCアプリケーション実習		刈屋 美枝子	実習		1			2			○					
専攻専門科目	(1)経済理論	日本経済論	船津 潤	講義		2		2		2	○			○		
		財政学	船津 潤	講義		2			2		2	○			○	
		農業経済論	前田 千春	講義		2			2		2	○			○	
		ファイナンス論	岩上 敏秀	講義		2			2		2	○			○	
		経済学史	カムチャイ ライサミ	講義		2			2		2	○			○	
		経済学特講Ⅰ	岩上 敏秀	講義		2					2	○			○	
		経済学特講Ⅱ	山口 祐司	講義		2		2		2		○			○	
		法学特講	藤野 博行	講義		2			2		2	○			○	
		簿記論Ⅱ	岡村 雄輝	講義		2			2		2	○			○	

6-2 第一部商経学科 経済専攻専門科目

系列		授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チエック	週時間				毎年開講	隔年		開放科目	備考
					必修	選択		1年		2年			7年	8年		
								前期	後期	前期	後期					
専攻専門科目	(2) 国際環境	国際経済論	未定	講義		2		2		2	○			○	7年度は閉講	
		国際立地論	未定	講義		2		2		2			○	○	7年度は閉講	
		アジア経済論	未定	講義		2		2		2	○			○	7年度は閉講	
		外国貿易論	大重 康雄	講義		2		2		2			○	○		
		国際関係論	福田 忠弘	講義		2		2		2	○			○		
		比較文化	小林 朋子	講義		2			2		○			○	文学部に合同	
		アジア事情	福田 忠弘	講義		2		2		2	○			○		
		ヨーロッパ経済事情	大重 康雄	講義		2		2		2		○		○		
		国際経済特講Ⅰ	村田 秀博	講義		2		2		2	○			○		
		国際経済特講Ⅱ	未定	講義		2		●		●		○		○	7年度は閉講	
	(3) 地域政策	地域経済論	前田 千春	講義		2		2		2	○			○		
		地域産業政策	前田 千春	講義		2		2		2	○			○		
		地方自治論	船津 潤	講義		2		2		2		○		○		
		地方財政論	船津 潤	講義		2		2		2			○	○		
		高齢者福祉	田口 康明	講義		2		2		2		○		○		
		非営利組織論	丸田 真悟	講義		2		2		2			○	○		
		労働法	藤野 博行	講義		2		2		2	○			○		
		地域研究特講	福田 忠弘	講義		2		2		2	○			○		
		地方自治法	未定	講義		2		2		2	○			○		
		(4) 演習・実習	基礎演習	担当教員	演習	2			2			○				
	演習Ⅰ		担当教員	演習	2				2		○					
	演習Ⅱ		担当教員	演習	2					2	○					
	卒業研究		担当教員	演習	2						2	○				
	社会活動		担当教員	実習		2～4		●		●	○					
	企業研修		担当教員	実習		2		●			○				県短独自分は2年生も履修可	

(注)1 開放科目について

x

- (1) 開放科目を履修した場合、6単位を上限に教養科目として取り扱われる。ただし、当該教養科目は、人文、社会、自然及び総合の4分野のいずれにも該当しないものとする。
- (2) 開放科目の履修を希望する学生は、「開放科目履修願」を提出すること。
- (3) 開放科目の開講の有無を確認すること。

(注)2 教養特例科目について

- (1) 教養特例科目(第二部商経学科教養科目「人間と文化」)を履修した場合、総合分野の教養科目として取り扱われる。
- (2) 教養特例科目の履修を希望する学生は、「教養特例科目履修願」を提出すること。
- (3) 「人間と文化」は第二部の夏季集中講義なので、開講時期・時間を確認すること。

7-1 第一部商経学科 経営情報専攻専門科目

系列	授業科目	担当教員	授業 の 方法	単位数		テ ェ ツ ク	週時間				毎 年 開 講	隔年		開 放 科 目	備考	
				必修	選択		1年		2年			7 年	8 年			
							前期	後期	前期	後期						
専門基礎科目	(1)基礎理論	情報社会論	未定	講義		2		2		2		○		○	7年度は閉講	
		現代社会論	山口 祐司	講義		2			2		2		○			○
		社会哲学	的場 千佳世	講義		2			2		2		○			○
		経済学	山口 祐司	講義	2			2				○				○
		消費者問題	石窪 奈穂美	講義		2			2		2	○				○
		行政法	未定	講義		2		2		2		○				○
		経済政策	岩上 敏秀	講義		2			2		2					○
		金融論	岩上 敏秀	講義		2		2		2		○				○
		社会政策	近間 由幸	講義		2		2		2		○				○
		社会思想	未定	講義		2			2		2			○		○
		民法	藤野 博行	講義		2		2		2		○				○
		商法	未定	講義		2		2		2		○				○
		税法	宗田健一 岡村雄輝 他3名	講義		2		2		2		○				○
		産業心理学	岡村 俊彦	講義		2		2		2		○				○
		会計学総論	宗田 健一	講義		2		2		2		○				○
		簿記論Ⅰ	岡村 雄輝	講義		2		2		2		○				○
		経営学総論	竹中 啓之	講義	2			2				○				○
		(2)情報基礎	情報科学概論	岡村 俊彦	講義		2			2		2	○			
	文書作成実習		永仮 ゆかり	実習		1			2			○				
	統計学		倉重 賢治	講義		2			2		2	○				○
	応用文書処理		岡村 俊彦	実習		1				2		○				○
	PCデータ活用		口脇 淳子	講義		2		2				○				○
	PCデータ活用実習		口脇 淳子	実習		1			2			○				
	PCアプリケーション実習		刈屋 美枝子	実習		1			2			○				
	専攻専門科目	(1)経営理論	簿記論Ⅱ	岡村 雄輝	講義		2			2		2	○			
経営管理論			竹中 啓之	講義		2			2		2	○			○	
経営組織論			近間 由幸	講義		2			2		2		○		○	
労務管理論			近間 由幸	講義		2			2		2	○			○	
管理会計論			根本 萌希	講義		2			2		2	○			○	
原価計算			劉 美玲	講義		2			2		2	○			○	
国際経営論			瀬口 毅士	講義		2					2		○		○	
経営学特講Ⅰ			田原 武志 東 圭太	講義		2		2		2		○			○	
経営学特講Ⅱ			瀬口 毅士	講義		2			2		2			○	○	

7-2 第一部商経学科 経営情報専攻専門科目

系列	授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チエツク	週時間				毎年開講	隔年		開放科目	備考	
				必修	選択		1年		2年			7年	8年			
							前期	後期	前期	後期						
専攻専門科目	(2) 情報分析	情報管理論	竹中 啓之	講義		2			2		2			○	○	7年度は閉講
		比較経営論	瀬口 毅士	講義		2			2		2		○		○	
		会計情報論	宗田 健一	講義		2			2		2	○			○	
		企業行動科学	竹中 啓之	講義		2			2		2		○		○	
		経営戦略論	瀬口 毅士	講義		2			2		2	○			○	
		財務会計論	岡村 雄輝	講義		2		2		2		○			○	
		マーケティング論	瀬口 毅士	講義		2		2		2		○			○	
		流通論	近間 由幸	講義		2			2		2			○	○	
	(3) 情報活用	経営工学	倉重 賢治	講義		2			2		2	○			○	
		応用データ活用	倉重 賢治	実習		1				2		○			○	
		プログラミング	倉重 賢治	実習		1					2	○			○	
		簿記論Ⅲ	成宮 広理	講義		2			2		2	○			○	
		情報論特講	岡村(俊)・倉重	講義		2				2		○			○	
	(4) 演習・実習	基礎演習	担当教員	演習	2			2				○				
		演習Ⅰ	担当教員	演習	2				2			○				
		演習Ⅱ	担当教員	演習	2					2		○				
		卒業研究	担当教員	演習	2						2	○				
		社会活動	担当教員	実習		2～4			●		●	○				
		企業研修	担当教員	実習		2			●			○				
														県短独自分は2年生も履修可		

(注) 1 開放科目について

- (1) 開放科目を履修した場合、6単位を上限に教養科目として取り扱われる。ただし、当該教養科目は、人文、社会、自然及び総合の4分野のいずれにも該当しないものとする。
- (2) 開放科目の履修を希望する学生は、「開放科目履修願」を提出すること。
- (3) 開放科目の開講の有無を確認すること。

(注) 2 教養特例科目について

x

- (1) 教養特例科目(第二部商経学科教養科目「人間と文化」)を履修した場合、総合分野の教養科目として取り扱われる。
- (2) 教養特例科目の履修を希望する学生は、「教養特例科目履修願」を提出すること。
- (3) 「人間と文化」は第二部の夏季集中講義なので、開講時期・時間を確認すること。

8 第二部商経学科（教養科目）

系列	授業科目	担当教員	授業 の 方法	単位数		チ ェ ッ ク	週時間						備考	
				必修	選択		1年		2年		3年			
							前期	後期	前期	後期	前期	後期		
教養一般	人間と文化	岡村 俊彦 他6名	講義		2			●		●		●	集中講義 隔年開講（7年度は開講） 隔年開講（7年度は閉講）	
	日本の歴史	永山 修一	講義		2				2		2			
	日本文学・古典	木戸 裕子	講義		2			2		2		2		
	日本文学・近代	竹本 寛秋	0		2			2		2		2		
	こころの科学	未定	講義		2				2		2			
	比較文化	陳 躍	講義		2				2		2			
	アジア文化論	カムチャイ・ライサミ	講義		2				2		2			
	日本国憲法	未定	講義		2				2		2			
	キャリアデザイン	担当教員	講義		1					●				
	ライフプランニング	瀬尾 由美子	講義		2			2		2		2		
	環境問題	井村 隆介 榮村 奈緒子 浅海真弓 岡村雄輝	講義		2			2		2		2		
外国語科目	英語Ⅰ（A） 英語Ⅰ（B）	野田 ゆり子 ジェイムズ・マレー	演習		1			2					2単位を上限とする。	
	英語Ⅱ（A） 英語Ⅱ（B）	野田 ゆり子 ジェイムズ・マレー	演習		1				2					
	異文化コミュニケーション(英語)	英語担当 教員全員	実習		2			●		●		●		
	異文化コミュニケーション(中国語)	中国語担当 教員全員												
	中国語Ⅰ（A） 中国語Ⅰ（B）	陳 躍 楊 虹	演習		1			2						
	中国語Ⅱ（A） 中国語Ⅱ（B）	陳 躍 楊 虹	演習		1				2					
	スポーツ・健康	生涯スポーツ実習（A）	浜田 幸史	実習	1				2					
		生涯スポーツ実習（B）	浜田 幸史	実習	1					2				
情報科目	情報リテラシーⅠ（A） 情報リテラシーⅠ（B）	永仮 ゆかり	演習	1				2						
	情報リテラシーⅡ（A） 情報リテラシーⅡ（B）	上野 祐子	演習	1				2						

（注）1 教養一般から8単位以上を修得すること。

2 外国語科目から2単位以上を修得すること。

3 英語の履修方法について

（1）「英語Ⅰ」は、「英語Ⅱ」の履修条件としない。（ただし、「英語Ⅱ」は「英語Ⅰ」よりも発展的内容になる。）

（2）「英語Ⅰ（A）」の修得を「英語Ⅱ（A）」の履修条件としない。「英語Ⅰ（B）」と「英語Ⅱ（B）」についても同様。

4 中国語の履修方法について

「中国語Ⅰ（A）」の修得を、「中国語Ⅱ（A）」の履修条件とする。「中国語Ⅰ（B）」と「中国語Ⅱ（B）」についても同様。

5 異文化コミュニケーション(中国語)について

「中国語Ⅰ」の受講または修得を履修条件とする。

9-1 第二部商経学科（専門科目）

系列	授業科目	担当教員	授業 の 方法	単位数		チ ェ ッ ク	週時間						毎 年 開 講	隔年		開 放 科 目	備 考
				必修	選択		1年		2年		3年			7 年	8 年		
							前期	後期	前期	後期	前期	後期					
専門基礎科目	(1)基礎理論	情報社会論	未定	講義	2		2		2		2		○		○	7年度は閉講	
		現代社会論	山口 祐司	講義	2		2		2		2			○	○		
		社会哲学	西原 誠司	講義	2		2		2		2		○		○		
		経済学	山口 祐司	講義	2		2		2		2	○			○		
		社会学	未定	講義	2		2		2		2			○	○		
		文化と社会	田口 康明	講義	2		2		2		2			○	○		
		行政法	未定	講義	2		2		2		2	○			○		
		経済政策	岩上 敏秀	講義	2		2		2		2		○		○		
		金融論	岩上 敏秀	講義	2		2		2		2	○			○		
		社会政策	近間 由幸	講義	2		2		2		2	○			○		
		社会思想	未定	講義	2		2		2		2			○	○		
		民法	藤野 博行	講義	2		2		2		2	○			○		
		商法	松田 忠大	講義	2		2		2		2	○			○		
		税法	宗田・岡村(雄)・未定	講義	2		2		2		2			○	○		
		産業心理学	岡村 俊彦	講義	2		2		2		2	○			○		
		会計学総論	宗田 健一	講義	2		2		2		2	○			○		
	簿記論Ⅰ	岡村 雄輝	講義	2		2		2		2	○			○			
	経営学総論	竹中 啓之	講義	2		2		2		2	○			○			
	(2)情報基礎	情報科学概論	岡村 俊彦	講義	2		2		2		2	○			○		
		文書作成実習	永仮 ゆかり	実習	1		2					○					
		統計学	倉重 賢治	講義	2		2		2		2	○			○		
		応用文書処理	岡村 俊彦	実習	1			2		2		○			○		
		PCデータ活用	口脇 淳子	講義	2		2					○			○		
		PCデータ活用実習	口脇 淳子	実習	1		2					○					
		PCアプリケーション実習(A)	上野 祐子	実習	1		2					○					
		PCアプリケーション実習(B)	上野 祐子		1		2					○					
専門応用科目	(1)経済理論	日本経済論	船津 潤	講義	2		2		2		2	○			○		
		財政学	船津 潤	講義	2		2		2		2	○			○		
		農業経済論	前田 千春	講義	2		2		2		2	○			○		
		ファイナンス論	岩上 敏秀	講義	2		2		2		2			○	○		
		経済学史	カムチャイ・ライサミ	講義	2		2		2		2	○			○		
		経済学特講	山口 祐司	講義	2		2		2		2	○			○		
	(2)地域と国際	国際経済論	西原 誠司	講義	2		2		2		2	○			○		
		国際立地論	未定	講義	2		2		2		2			○	○		
		アジア経済論	山本 一哉	講義	2		2		2		2	○			○		
		外国貿易論	大重 康雄	講義	2		2		2		2			○	○		
		国際関係論	福田 忠弘	講義	2		2		2		2	○			○		
		アジア事情	福田 忠弘	講義	2		2		2		2	○			○		
		ヨーロッパ経済事情	大重 康雄	講義	2		2		2		2		○		○		
		地域経済論	前田 千春	講義	2		2		2		2	○			○		
		地域産業政策	前田 千春	講義	2		2		2		2	○			○		
		地方自治論	船津 潤	講義	2		2		2		2		○		○		
		地方財政論	船津 潤	講義	2		2		2		2			○	○		
		高齢者福祉	田口 康明	講義	2		2		2		2		○		○		

9-2 第二部商経学科（専門科目）

系列	授業科目	担当教員	授業 の 方法	単位数		チ ェ ッ ク	週時間						毎年 開 講	隔年		開 放 科 目	備考	
				必修	選択		1年		2年		3年			7 年	8 年			
							前期	後期	前期	後期	前期	後期						
専門 応用 科目	(2) 地域と 国際	非営利組織論	丸田 真悟	講義		2		2		2		2			○	○	7年度は閉講	
	労働法	藤野 博行	講義		2		2		2		2	○				○		
	国際経済特講	村田 秀博	講義		2		2		2		2		○			○		
	地域研究特講	福田 忠弘	講義		2		2		2		2	○				○		
	地方自治法	未定	講義		2		2		2		2	○				○		
	(3) 経営 理論	簿記論Ⅱ	岡村 雄輝	講義		2		2		2		2	○					○
		経営管理論	竹中 啓之	講義		2		2		2		2	○					○
		経営組織論	近間 由幸	講義		2		2		2		2		○				○
		労務管理論	近間 由幸	講義		2		2		2		2	○					○
		管理会計論	根本 萌希	講義		2		2		2		2		○				○
		原価計算	劉 美玲	講義		2		2		2		2			○			○
		国際経営論	瀬口 毅士	講義		2				2		2		○				○
		経営学特講	瀬口 毅士	講義		2		2		2		2			○			○
	(4) 情報 分析・ 活用	情報管理論	竹中 啓之	講義		2		2		2		2			○			○
		比較経営論	瀬口 毅士	講義		2		2		2		2		○				○
		会計情報論	宗田 健一	講義		2	x			2		2	○					○
		企業行動科学	竹中 啓之	講義		2		2		2		2		○				○
		経営戦略論	瀬口 毅士	講義		2		2		2		2	○					○
		経営工学	倉重 賢治	講義		2		2		2		2		○				○
		応用データ活用	倉重 賢治	実習		1		2		2		2	○					○
		プログラミング	倉重 賢治	実習		1		2		2		2	○					○
		財務会計論	岡村 雄輝	講義		2		2		2		2	○					○
		情報論特講	岡村(俊)・倉重	講義		2		2		2		2	○					○
		マーケティング論	瀬口 毅士	講義		2		2		2		2	○					○
		流通論	近間 由幸	講義		2		2		2		2			○			○
	(5) 演習・ 実習	基礎演習	担当教員	演習	2			2					○					
		演習Ⅰ	担当教員	演習	2					2			○					
演習Ⅱ		担当教員	演習	2						2		○						
卒業研究		担当教員	演習	2						(2)	2	○						
社会活動		担当教員	実習		2～4		●		●		●	○						
企業研修		担当教員	実習		2				●			○						

前期卒業予定者については、
前期受講も可能

県短独自分は3年生も履修可

(注) 開放科目について

- (1) 開放科目を履修した場合、6単位を上限に教養科目として取り扱われる。ただし、当該教養科目は、教養一般とする。
- (2) 開放科目の履修を希望する学生は、「開放科目履修願」を提出すること。
- (3) 開放科目の開講の有無を確認すること。

前期卒業予定者については、
前期受講も可能

県短独自は3年生も履修可

10 教員免許取得に係る教職に関する科目

授業科目	担当教員	授業 の 方法	単位数		チ ェ ッ ク	週時間				備考
			必修	選択		1年		2年		
						前期	後期	前期	後期	
教職入門	田口 康明	講義	2				2			生活科学専攻のみ卒業要件単位に算入できる 7.5回 集中 7.5回 前期集中 7.5回 集中 卒業要件単位に算入できる 7.5回 卒業要件単位に算入できる 卒業要件単位に算入できる 卒業要件単位に算入できる 卒業要件単位に算入できる 7.5回 卒業要件単位に算入できる 7.5回 7.5回 7.5回 後期集中 7.5回 7.5回 7.5回 集中 7.5回 後期集中 7.5回 後期集中 前期集中 前期集中 7.5回 2
教育原理	田口 康明	講義	2			2				
教育心理学	未定	講義	2			2				
特別支援教育概論	田口 康明	講義	1				●			
教育行政学概論	田口 康明	講義	1					●		
教育課程論	森田 司郎	講義	1				●			
国語科教育法Ⅰ	竹本 寛秋	講義	2				2			
国語科教育法Ⅱ	竹本 寛秋	講義	1				2			
英語科教育法Ⅰ	石井 英里子 米村 大輔	講義	2				2			
英語科教育法Ⅱ	石井 英里子 米村 大輔	講義	2				2			
家庭科教育法Ⅰ	五領 弘子	講義	2				2			
家庭科教育法Ⅱ	五領 弘子	講義	1				2			
道德教育指導論	田口 康明	講義	1					2		
道德教育の指導法	田口 康明	講義	1					2		
総合的な学習の時間の指導法	松崎 康弘	講義	1						●	
特別活動指導論	田口 康明	講義	1					2		
特別活動論	田口 康明	講義	1					2		
教育方法学概論	元井 一郎	講義	1				●			
学校教育におけるICT活用	田口 康明	講義	1					●		
生徒指導論	未定	講義	2				2			
進路指導論	田口 康明	講義	1						●	
教育相談	未定	講義	2					2		
教育実習 (実習事前事後指導を含む。)	田口 康明	実習 講義	5					● 2		
栄養教育実習	中西 智美	実習	1					●		
栄養教育実習の 事前事後の指導	中西 智美	講義	1					2		
教職実践演習(中)	田口 康明 未定 竹本 寛秋 石井 英里子 米村 大輔 坂上 ちえ子	演習	2						2	
教職実践演習(栄養教諭)	田口 康明 未定 中西 智美	演習	2						2	

- (注) 1 国語科教育法Ⅰ・Ⅱは、在学中に教育職員の免許状を得ようとする学生で、文教科日本語日本文学専攻に属する学生のみ履修。
- 2 英語科教育法Ⅰ・Ⅱは、在学中に教育職員の免許状を得ようとする学生で、文教科英語英文学専攻に属する学生のみ履修。
- 3 家庭科教育法Ⅰ・Ⅱは、在学中に教育職員の免許状を得ようとする学生で、生活科学科生活科学専攻に属する学生のみ履修。
- 4 道德教育指導論、特別活動指導論、学校教育におけるICT活用、進路指導論、教職実践演習(中)及び教育実習は、教育職員の免許状を得ようとする学生で、文教科日本語日本文学専攻、文教科英語英文学専攻又は生活科学科生活科学専攻に属する学生のみ履修。
- 5 道德教育の指導法、特別活動論、教職実践演習(栄養教諭)、栄養教育実習及び栄養教育実習の事前事後の指導は、教育職員の免許状を得ようとする学生で、生活科学科食物栄養専攻に属する学生のみ履修。

1 1 司書教諭資格取得に関する科目

授業科目	担当教員	授業の方法	単位数		チエツク	週時間				備考
			必修	選択		1年		2年		
						前期	後期	前期	後期	
学校経営と学校図書館	岩下 雅子	講義	2				2			隔年開講(7年度閉講)
学校図書館メディアの構成	岩下 雅子	講義	2				2		2	
学習指導と学校図書館	岩下 雅子	講義	2				2		2	
読書と豊かな人間性	木戸 裕子	講義	2						2	
情報メディアの活用	竹本 寛秋	講義	2						2	